

福岡那の香ライオンズクラブ第12回小学生ソフトバレーボール大会ルールについて

福岡市小学生バレーボール連盟 ソフトバレー委員会

○はじめに

ソフトバレーボールの大会は、小学生が審判を行います。子ども達を支えていく立場である大人は、その意義を理解して大会に参加してください。審判へのクレーム・暴言は一切認めません。

○基本的なルールについて

共通

- 1 小学校教材のビニール製円周78cm、重さ100gのボールを試合球とする。
- 2 ボールが明らかに止まった場合、ホールディングの反則とする。
- 3 サーブのネットインはアウト(サーブミス)とする。
サーブを打つ際、ボールを上げて身体のどこにも触れずに落ちた場合、1回だけやり直すことができる。
- 4 オーバーネットはブロックも反則となる。(相手コートにあるボールをさわってはいけない)
- 5 ネットのいかなる部分・アンテナをさわってもネットタッチの反則となる。
- 6 手や足が完全に相手コートに入った場合、パッシング・ザ・センターラインの反則となる。

3年生以下の部・4年生以下の部

- 1 小学生フリーポジション制で行う。
- 2 ネットの高さは1m80cmとする。
- 3 ショートサービスゾーンから、アンダーサーブを打ってもよい。
(サイドからのサーブにならないように気をつける→1回目注意・2回目反則)

ファミリーの部

- 1 ローテーションを行う。
- 2 ネットの高さは2m00cmとする。
- 3 メンバー構成は子ども2人、大人2人。(コート内の大人が男性2名にならないようにしてください)
- 4 大人のアタック・ブロックは禁止とする。
子どもが楽しめるように配慮すること。
- 5 こどもは前衛・後衛関係なくブロック・アタックができる。

その他

- 1 ボールがポールに当たっても、そのままラリーを続ける。
- 2 セット間は2分とする。
- 3 アンテナはつけない、ポールの延長線上よりも外側からボールが相手コートに返った場合はアウト。
- 4 ラインズマンは2名で行う。
- 5 得点はコートに合わせて行う。コートチェンジしたら、得点も反対にする。

諸注意

- 1 審判は相互審判で大人が行いますが、副審は子どもでもよい。
(3・4年生の部の審判は、高学年または大人のお手伝いをお願いします)
- 2 3・4年生の部は終了しだい表彰式を行います。
- 3 監督、マネージャー、選手以外の方は観覧席からの応援をお願いします。
- 4 フロアに降りる監督・マネージャー・選手はスポーツウェア・シューズの着用を厳守してください。
- 5 入館は役員、会場責任は8:30、それ以外の方は8:45です。
時間になるまで車内での待機をお願いします。
- 6 車は各部合計出場チーム数が2チーム以下は3台。3チームは4台。4チームは5台でお願いします。
駐車場係、会場責任はプラス1台とします。
- 7 ファミリーの部に出場する大人もできる限り開会式への参加をお願いします。
- 8 ファミリーの部のみ出場するチームは午後からの参加でかまいません。12:00までに受付をお願いします。